

郵便サービス水準の評価等に関する研究会（第4回）議事要旨

1 日時

平成19年10月26日（金） 14:00～15:45

2 場所

総務省9階901会議室

3 出席者

(1) 構成員（五十音順、敬称略）

井手 秀樹、大河内 美保、田尻 嗣夫、松崎 陽子、山下 穰、山本 渉

(2) 総務省

橋口郵政行政局長、原口企画課長、後藤郵便課長、坂入郵便課課長補佐

4 議題

(1) 送達調査実施計画（案）

(2) 郵政行政消費者相談室へ寄せられている申告の状況について

(3) その他

5 議事概要

【送達調査実施計画（案）について】

- 資料1-1及び資料1-2について事務局より説明。
- 質疑応答における構成員からの主な発言の内容は以下のとおり。
 - ・可能であれば休日に差し出した郵便物の送達調査を行ってもよいのではないか
 - ・単純に郵便事業株式会社の送達日数達成率と比較はできないが、ある一定の傾向はつかめると思われ、本研究会における郵便サービス水準の評価等の検討に用いるという点では特に問題ない
 - ・調査結果がひとり歩きするのは問題であり、発表の仕方を工夫すべき

【郵政行政消費者相談室に寄せられた申告の状況】

- 資料4について事務局より説明。
 - ・郵政事業に関する苦情の管轄及び苦情の全体像を消費者に分かるようにしておくべき
 - ・総務省から会社に伝えた苦情について、その処理状況（水平展開を含む）のフィードバックがあるとよい

【その他】

- 次回会合については来年1月下旬を目途とし、別途事務局から連絡して調整。

以 上